

団体名	NPO法人アピラ		
事業名	看護師最上UIJターン促進事業		
助成事業区分	協働助成事業（一般型） 【県政課題：最上地域における看護師の確保】		
団体の 所在市町村	新庄市	事業費	516,129 円
		うち助成金額	381,129 円

■事業目的

山形県の医療体制における最上地域の看護師不足は深刻な状況で、これまでも山形県は様々な人員確保における施策を展開し改善に尽力してきた。地域医療における重要課題がさらに深刻化することを避けるために、昨年度から実施してきた看護人材のUIJターン推進活動を継続さらに進化させ、地域を支える医療・介護業界の人材発掘はもとより、さらには地域の重要な資源である医療・介護業界への地域貢献を実現することを目的とする。

■実施内容

①最上地域看護師アンケート

令和3年10月～11月に最上地域で従事する看護師の人材不足に関するアンケートを悉皆にて実施した。

②首都圏への看護師へのヒアリングならびに最上地域インターンシップへの勧誘

③関東圏で勤務している看護師でターンや移住したい方などの調査を実施

④調査結果・活動結果の作成

■事業の成果及び今後の展望

①事業の成果

最上地域に従事する看護師の方へのアンケート調査を悉皆にて実施できたことは、課題抽出はもちろん、今後における看護師の勤務環境改善や地域医療への施策構築へ役立つ情報を得ることができた。特に、勤務環境改善への必要性は、特に病院に勤務する看護師の方々から多くの意見が寄せられたことはひとつの効果だと感じている。

関東圏で従事する看護師の方々へ、地元でのインターンシップの勧誘を試みたが、実現できなかった。しかし山形県東京事務所などで現況を調査したところ、Uターンを希望する方が多いという情報も得ることができた。現在のコロナ禍で、関東圏で勤務することに疲れUターンを希望する方が少なからずいることの情報を得ることができたの

は、このコロナ禍を逆手にUターンを促進する機会ではないかと気づかされた活動であった。

■今後の展望

今回の事業を通して構築できたネットワークを利用し、関東圏で従事する看護師の方のUターン情報を得ることを続けながら、上記したコロナ禍を逆手にとった施策構築を新たに検討したいと感じている。

協働させていただいた山形県最上保健所の方々との連携をさらに強化し、最上地域の看護師人材不足解消への貢献だけでなく、地域医療という重要な資源を守るため、またそこで従事する医療関係者の方々の課題解決への貢献も視野に入れながら活動を継続していきたいと考えている。